

Graduate Student Session

今年度も、次世代を担う学生が主体となって研究者としての成長を促すことを目指し、企画・運営する本セッションの開催が決定しました！

独創的な研究で最前線でご活躍されており、学生実行委員が心惹かれた3名の講師に招待講演をお願いしました。講演内容は基礎的な内容から最先端の研究成果まで、幅広い視点からお話しいただく予定です。私たちも含め、多くの学生にとって視野を広げる素晴らしい機会となることを確信しています。

2023年

日時

9月10日(日) 9:30-11:50

第17回バイオ関連化学シンポジウム内 C会場にて開催

招待講演講師

『合成分子で酵素の能力を 引き出す技術の最前線』

名古屋大学大学院 理学研究科
物質理工学専攻化学系 助教

有安 真也 先生



『細胞サイズでの自己秩序挙動を示す 分子集合体の化学』

北海道大学大学院 理学研究院
化学部門 構造化学研究室 助教

景山 義之 先生



『創薬の潮流と展望 ～多様化するモダリティ～』

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)
研究開発戦略センター (CRDS)
ライフサイエンス・臨床医学ユニット フェロー

辻 真博 先生



学生実行委員

HP・参加登録

橋本匡浩 (東工大生命理工学院) 筒井久澄 (東京理大院理) 大瀧正太郎 (東京理大院薬) 徳永悠希 (東大院工) 臼倉大輝 (東京理大院理) 小林 瑛宏 (東京理大院先進工) 千葉有紗 (東京理大院薬) 梅田侑生 (東大院工) 末吉耕大 (慶應大院理工) 山澤奈穂 (東工大物質理工学院)

